

宇城市の魅力ポイント

■面積 188.6 km² ■人口 約5.7万人 ■指定地域 半島

■自然と都市的機能のバランス

宇城市は、九州の経済大動脈である国道3号と、西は天草、東は宮崎県への結末点という地理的状況に恵まれ、美しい田園風景と不知火海の文化に彩られた自然景観も充実

■多様な特産物

- ・宇土半島南岸の不知火町は“**デコポン発祥の地**”
- ・土地条件を生かし、水稻やメロン、梨、ぶどう、柿、葉たばこなど、多様な農産物を生産

■おすすめポイント

- と・海岸部は江戸時代には、「漁港」「醸造」「商業」の町として栄え、世界遺産を含め名所多数
- ・若手の農業後継者が新たな取組を始めるなど、元気な一面も風景



松合土蔵白壁



永尾神社鳥居



デコポン発祥の地で、ほかにも沢山のフルーツが収穫



世界文化遺産 三角西港

宇城市の課題

■ 政策分野 地域振興・農業振興

■ 人口減少の進行

- ・松合地区・豊野地区の人口減少は深刻であり、予測よりも急速に進行

松合地区

■ 関係人口・交流人口の増加

- ・不知火（デコポン）を含め地域資源が豊富であるが、**関係人口・交流人口の増加**につながっていない
- ・廃校となった松合小学校の活用方針が定まっていない

豊野地区

■ 農業の担い手の確保

- ・地区の基幹産業である**農業における人手不足や後継者問題**が深刻

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 地区ごとの課題の整理、目標の設定を行ったのち、活動方針を設定した。（～8月）
- 松合地区の農業者への聞き取りの実施に向け、調査内容等の検討、資料の収集などを行った。（～11月）

今後の方針

- 現地調査及び課題の深掘りのため関係者の聞き取り等を実施予定（1/21）
- 地区の将来ビジョンを念頭に置きつつ、克服すべき課題について引き続き整理を行う。